

# 肺炎球菌予防接種を受ける前に(説明書)

- ★肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この予防接種に用いられる23価肺炎球菌ワクチンは、侵襲性肺炎球菌感染症の原因の約4～5割を占める23種類の肺炎球菌の型に効果があります。
- ★接種を受ける法律上の義務はありませんが、接種を希望される場合は、下記の注意事項をよく読み、十分に理解された上で接種してください。接種にあたってはご本人の意思確認と署名が必要となります。

## 1. 一般的注意事項

- ・必要性や副反応について十分に理解いただき、気になる点や不明な点があれば、医師や看護師におたずねください。
- ・説明を受けても十分に理解できない場合は、接種を受けないでください。

## 2. 予防接種を受けることができない方、接種に注意が必要な方

接種できない方	接種に注意が必要な方
<ul style="list-style-type: none"><li>● 明らかに発熱している方</li><li>● 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方</li><li>● 23 価肺炎球菌ワクチンに含まれる成分でアナフィラキシーを起こしたことがある方</li><li>● 過去に23 価肺炎球菌ワクチンを接種したことがある方</li><li>● その他、予防接種をすることが不適當な状態と医師が判断した方</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 心臓病、腎臓病、肝臓病、血液疾患、発育障害などの基礎疾患がある方</li><li>● 過去に予防接種後2日以内に発熱、全身性発疹などのアレルギー症状を起こしたことがある方</li><li>● 過去にけいれんを起こしたことがある方</li><li>● 過去に免疫不全と診断された方、近親者に先天的免疫不全症の人がいる方</li><li>● 23 価肺炎球菌ワクチンの成分に対してアレルギーを起こすおそれのある方</li></ul>

## 3. 肺炎球菌ワクチンの副反応、予防接種を受けた後の注意事項

主な副反応 ※報告頻度1%以上 (厚生労働省ホームページより)	注射部位：疼痛、熱感、腫脹、発赤、硬結 その他：倦怠感、違和感、悪寒、発熱、筋肉痛、頭痛
------------------------------------	---

- ・接種後30分程度は安静にしてください。また、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。
- ・接種当日は、激しい運動は控え、接種部位を清潔に保つようにしてください。接種当日の入浴は問題ありません。

## 4. 健康被害救済制度について

- ・予防接種の副反応による健康被害は、極めて稀ですが、不可避免的に生ずるものです。定期接種により、健康被害が生じたものと厚生労働大臣が認定したときは、予防接種法に基づく健康被害救済制度の給付の対象となります。

## 5. 他のワクチンとの接種間隔

- ・医師が必要と認めた場合には、他のワクチンと同時接種することができます。

<お問い合わせ先>

仙台市総合コールセンター「杜の都おしえてコール」

☎ 022-398-4894

[受付時間] 8:00~20:00(年中無休)

(土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)は17:00まで)

※個人情報に関わるお問い合わせや専門的な内容は担当部署にお取り次ぎいたします

英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語にも対応